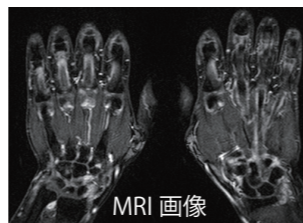


Topic 1 第4回東京整形外科画像診断研究会 開催のお知らせ

当院は、2005年に整形外科医と放射線科読影医が互いに協力して画像診断の研究を行い、診断精度の向上を目的とする「東京整形外科画像診断研究会」(会長 佐藤整形外科 佐藤 公一 先生)を立ち上げ、事務局業務などのサポートを行って参りました。

これまでも過去3回、日本整形外科学会専門医取得認定講座として開催してきましたが、第4回研修会は、“関節リウマチ”をテーマに開催する運びとなりましたので案内申し上げます。



【講演内容】 演題1「関節リウマチの超音波・MR画像診断」

関節リウマチの画像診断がご専門の神島保先生（北海道大学放射線科講師）をお招きし放射線科医の立場からご講演いただきます。

演題2「関節リウマチの最新治療」

関節リウマチの先端治療を行なっている吉岡太郎先生（日本医科大学附属病院リウマチ科講師）をお招きし整形外科医の立場からご講演いただきます。

【日時】 平成22年5月8日（土）14：30～17：30（開場14：00～）

【会場】 エッサムこだまホール：東京都千代田区神田須田町1-26-3 エッサム本社ビル4階
東京メトロ銀座線下車徒歩1分／JR神田駅下車徒歩3分

今回も日本整形外科学会教育研修会（リウマチ単位）として認定されました。

会場定員は80名様で締め切らせていただく予定ですので、必ず事前にお申込みをお願い申し上げます。参加を希望される方は、URL http://www.m-satellite.jp/01_seikei/ をご覧ください。

メディカルサテライト八重洲クリニック 医療連携室

Topic 2 脳神経外科クリニック開業のご挨拶

当クリニック理事長の茅野文利です。

先生方には、平素より大変お世話になっており、心からお礼申し上げます。

このたび脳神経外科クリニックを4月1日（木）より開業させていただくことになりました。

私どもは脳神経領域における画像診断のあるべき姿を大学病院の先生方と共に臨床研究して参ることで、そこで構築された新しいノウハウと質の高い検査サービスを臨床現場の先生方にフィードバックさせていくことを目指しております。

これにより、より質の高い検査を先生方にご提供させていただき、日常のご診療へのお役に立てるものと確信しております。

今後とも先生方のアドバイスを頂きながら、医療のあるべき姿をひたすら追求して参りたいと考えております。どうぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

Topic 3 常勤医師になりました 放射線科専門医 佐志 隆士

おおよそ、4年間、秋田の自宅で遠隔読影医として、メディカルサテライト八重洲クリニックの検査の肩関節のみを読影していた、放射線科医の佐志隆士です。昨年12月をもって秋田大学を退職して、本年1月1日より当院の常勤医師として採用されました。さらなる理想のイメージング・センターを目指しての課題は沢山ありますが、当院の最新の装置、最高の撮像で得られた画像をふんだんに利用して、ライフ・ワークの改訂肩関節のMRI（メジカルビュー社）を完成させることも優先課題にしています。メディカルサテライト八重洲クリニックの素晴らしい画像を見て頂くことで、イメージング・センターの社会的意義を是非とも多くの方々に判って頂きたいからです。

ひとつ、私の身の回りに起こった出来事を紹介させていただきます。親戚のRさんは15年前に30過ぎの若さで重症高血圧になりました。私はその時に相談を受けましたが、親戚が受診した病院では、副腎腫瘍性高血圧では無いと判断され、副腎の画像診断は行われていませんでした。その後、医師の勧めで服薬を止め、運動や減塩等民間療法で対処していたとのこと。ところが、昨年、脳出血を発症したことがきっかけで副腎腫瘍が発見されました。最新の医療機器が氾濫する首都圏で起きた、全く信じられない話です。何かが間違っています。幸いにして、脳出血の後遺症は少ないと聞きました。親戚のRさんは、近日中の腹腔鏡下の副腎腫瘍摘出術が予定されています。

多くの大学病院と同じく秋田大学でもMRI外来予約待ちは一ヶ月程です。一方で、真の意味で有効に利用されないMRI装置が多数あることも、私の親戚の事例からもお分かりいただけだと思います。メディカルサテライト八重洲クリニックのMRI装置は平日朝9時～夜9時まで稼働しています（日・祝は夜7時まで）。検査の必要性のある症例を、適切に撮影し、質の高い診断レポートを許容範囲内の時間で作成することがイメージング・センターの役割、社会的意義だと私は考えています。理想のイメージング・センターへの道は長くて、遠いのですが、温かく迎えてくれた職員の皆さんと協力して頑張りますのでよろしく申し上げます。

佐志 隆士

Topic 4 エコー室移設について

先生方におかれましては常日頃エコー検査をご依頼いただきましてありがとうございます。

昨年10月1日より神田分院にて新規導入させていただきましたエコー検査ですが、乳腺を中心とした検査依頼が多くマンモグラフィー撮影が八重洲にあるということで患者様には移動を伴うことになり大変ご迷惑をお掛けいたしておりました。

先生方からのご要望と患者様の利便性を勘案し、本年2月中旬よりエコー室を神田分院から八重洲に移設致しました。神田分院に設置しておりました時と同じく、エコー検査担当に関して澤野医師を指定されることも可能です。

今後も患者様の視点に立った診療を心がけて参りますので宜しく願い申し上げます。

理事長 茅野 文利